

第2号議題 平成31年度公益財団法人淡路人形協会事業計画・予算・資金調達及び設備投資の見込みについて

平成31年度 事業計画について

1 人形浄瑠璃の公演（淡路人形座の運営）（期間 平成31年4月1日～平成32年3月31日）

(1) 人形浄瑠璃公演

① 淡路人形座（淡路人形浄瑠璃館）での公演

定時公演（10：00、11：10、13：30、15：00）、臨時公演30名以上（9：00、16：00）

休館日：水曜日（祝日は営業、翌日休館）

特別公演

※現在の月替わり公演は「傾城阿波の鳴門」、「戎舞」と「伊達娘恋緋鹿子」を繰り返し上演しているが、新入座員の技量を上げ、別の演目の上演を増やす。

② 出張公演（平成31年2月現在）

草加市文化会館ホール、渋谷区伝承ホール、北海道平取町120周年記念、学校、国際会議場、京都造形芸術大学、佛教大学、青少年交流の家、ホテル等、公演予定

③ 文化庁の補助事業での公演

平成31年度「文化芸術による子供の育成事業（巡回公演事業）」

公演期間：平成31年6月5日～12月31日

公演地区：福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県の小中学校

実施予定：15公演

④ 淡路人形浄瑠璃特別公演

9月21日（土） 兵庫県立芸術文化センター 予定

⑤ 鶴澤友路師匠4周忌追善公演 未定

⑥ 営業活動

○ 中小大手旅行社への、企画商品営業。

○ 旅行業社、人形浄瑠璃に興味のある層（老人大学・留学生・カルチャー関係）にターゲットを定めた営業展開。

○ 「季節ごとの料理とうずしお・人形」、老人大学や老人会等ツアー企画商品の営業。

○ 青少年交流の家との連携。芝居鑑賞・体験型メニューを提案しての営業。

○ 兵庫県内の小学校・高校・ホールへ県民芸術劇場の案内資料送付と営業。

○ 私立中学校・高等学校へ芸術鑑賞営業。

○ インバウンドの商品開発と営業。

○ 京都府、大阪府内の学校取扱い旅行業社へ遠足・修学旅行営業、兵庫県内に学校行事等にバス代補助の情報を持つての営業。

○ 神戸大学国際人間科学部との連携で、インバウンド営業強化。多言語サービス、ネット環境等を整え、外国人に向けた情報を発信する。（ミシュラン・グリーンガイドで淡路人形座が二つ星を獲得など）。

○ 入場者数・入場料収入、その他の収入の目標達成。

- 地元商工会・商工観光課・観光協会、ホテルと連携した企画商品と PR に参加。
- 新たな人形浄瑠璃ファンの獲得。(多彩なジャンルとのコラボ)
- 情報発信の強化。(話題作の上演、淡路人形座に目を向ける)
- 復活公演のツアーの依頼。

2 人形遣い・浄瑠璃太夫及び三味線弾きの養成

小中高校の部活動・子供会・社会人グループの淡路人形伝承活動や、関連の活動を支援

(1) 指導者を派遣(実施回数:浄瑠璃・三味線 4 回/月、人形遣い 3 回/月)

①福井子供会人形浄瑠璃部

師匠 浄瑠璃:竹本友庄、人形:吉田廣の助

②南あわじ市立市小学校郷土文化部

師匠 浄瑠璃:鶴澤友弥

③南あわじ市立三原中学校郷土部

師匠 浄瑠璃・三味線:鶴澤友勇、人形:吉田徳蔵

④南あわじ市立南淡中学校郷土芸能部

師匠 浄瑠璃・三味線:鶴澤友吉、人形:吉田史興

⑤兵庫県立淡路三原高等学校郷土部

師匠 浄瑠璃・三味線:竹本友喜美、人形:吉田新九朗

⑥淡路市立志筑小学校 6 年生

師匠 未定 10 回の指導予定

(2) 活動を助成

①淡路人形浄瑠璃青年研究会

②淡路人形芸舞組

③人形制作活動(淡路木偶づくり講座、東浦木偶作りサークル)

④淡路素義審査会

⑤淡路だんじり唄コンクール

⑥後継者団体の人形制作・修理に対する助成

(3) 第 35 回淡路人形浄瑠璃後継者団体発表会

日時:平成 31 年 7 月 21 日(日) 午前 10 時~午後 4 時

場所:淡路文化会館(平成 32 年度は洲本市で開催予定)

3 淡路人形浄瑠璃の普及啓発

(1) 南あわじ市内の小中学生を対象に「子ども義太夫教室」を実施

(2) 淡路人形絵画教室(小学生対象、春休みに淡路人形浄瑠璃資料館で実施)

(3) 淡路人形絵画コンクール(淡路人形後継者団体発表会で優秀作品を表彰)を実施し、応募者の全作品を子どもたちの淡路人形絵画展(淡路人形浄瑠璃資料館)で展示する。

(4) 淡路人形浄瑠璃後継者団体発表会写真展(淡路人形浄瑠璃資料館)

(5) 淡路人形浄瑠璃公演活動の推進

(6) 平成 31 年度「文化芸術による子供の育成事業」(派遣事業)の実施。小学校・中学校・高校で人形浄瑠璃体験講座を行う。実施予定:20 校 計 27 回

- (7) 平成 31 年度「文化遺産総合活用推進事業」で、園田学園女子大学の大江篤教授と大阪市立大学久堀裕朗教授、慶應義塾大学徳永高志講師による「淡路人形浄瑠璃後継者未来塾」、久堀教授による市民講座を実施する。(申請中)
- (8) 人形浄瑠璃に関する資料収集及び展示
 - 常設展 人形、衣装 2 着、かしら、年表 1 枚、金看板 2 枚、歴史絵巻、パネル(太夫三味線の役割、三人遣いの人形遣いの役割、かしの仕掛け、淡路人形の伝播、昔の人形芝居の風景等)
 - 人形まつり特別展(10月～11月予定)
- (9) ホームページでの情報発信の強化

4 人形浄瑠璃芝居に関する調査研究

- (1) 淡路人形座の上演映像記録の作成
- (2) 画像・音声資料のデジタルデータ化
- (3) 鶴澤友路師匠の資料の調査

5 その他

- (1) 人形浄瑠璃街道推進事業への参画
 - ①淡路人形浄瑠璃後継者交流会の実施
 - 日時：平成 31 年 7 月 20 日(土)
 - 場所：未定
- (2) 「文化遺産総合活用推進事業」
- (3) 「ふるさと南あわじ応援寄付金(ふるさと納税)」の推進
- (4) 全国の人形芝居保存会への指導と協力
- (5) 国内外の研修生・研究者への協力